

平成31年度 学校自己評価システムシート (県立所沢中央高等学校)

目指す学校像	節度ある生活、考える授業、達成感の持てる部活動を通じて希望の進路をかなえる学校。
--------	--

重点目標	1. 規律ある生活態度と自主的に行動する姿勢を養う。 2. 自ら学び考える環境を整え、希望の進路の実現を図る。 3. 保護者・地域との連携のもと、積極的な活動を促す。
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	11名
	事務局(教職員)	12名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 (1 月 1 6 日 現 在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	○コミュニケーション力と安全意識の向上が求められている。交通安全教育の充実を通じて安全管理についての自覚を促したい。 ○生徒会本部役員を中心に行事運営及び情報発信が活発に行われている。学校全体の活性化を継続して図っていききたい。	○コミュニケーション力と規範意識を向上させる。	①生徒指導部を中心に全教職員の指導意識の統一を促す。 ②全教職員で情報を共有し、必要に応じて外部機関との連携を図る。	①指導内容の見直しが随時行われ、全教職員で共有できたか。 ②外部からの意見に適切な対応ができたか。苦情件数は減少したか。	情報共有の意識が向上した。 ①概ねよい。教員の積極的声かけの再確認をした。 ②地域の方々からの苦情、生徒の交通事故件数ともに前年度比で減少した。	A	様々な観点から他者認識の重要性について我々教員が深く理解認識し、生徒に理解させる必要がある。引き続き外部からの苦情ゼロ、交通事ゼロを目指す。
		○行事に対する全校生徒の積極性を向上させる。	①生徒会本部と各委員会が円滑に連携して行事に関する情報を発信する。 ②過去の記録の活用と同時に課題と改善点を適切に記録し、全生徒に共有させる。	①諸行事が昨年度以上の達成感をもって行われたか。 ②過去の反省に基づく改善点を共有し、改善することができたか。	達成感の持てる活動ができた。 ①生徒会本部と各委員会が連携して行事を運営できた。体育祭の課題検討が必要。 ②昨年度の反省をふまえ要項等の見直しを行った。	A	体育祭の構成や内容については、生徒に過度な負担とならないよう検討する。行事全般について今後も反省点を記録し、より良い運営を行う。
2	○進路の取組を通じて生徒の意識に高まりが感じられる。高い目標に向けた早期の取組を意識させると共に、主体的な学習姿勢を養いたい。 ○美化委員会を中心とする活動は主体的かつ計画的に行われている。生徒一人ひとりが自主的に生活環境を整える意識を向上させたい。	○進路を踏まえて学習に対する積極性及び理解度を向上させる。	①授業及び課題を主体的・対話的観点から全教職員が工夫改善する。 ②適切な選書及び除籍の促進及び展示の工夫による図書館への来館意欲の向上を図る。	①授業及び課題の改善を通じ進路を見通した学習が質量共に高まったか。 ②図書館で授業利用及び貸出数が高いレベルで維持されたか。	継続して授業の改善をはかる。 ①授業改善は全教職員による取組が進んでいる。 ②昨年同時期比で、授業利用は40時間、生徒の貸出利用数は約600冊増加。	B	進路を見通した授業及び課題の改善について継続的に取り組む必要がある。生徒の読解力に合わせた各分野資料の整備を、引き続き選書と除籍で進める。
		○緑化及び美化意識を向上させる。	①春と秋2回の植栽活動を準備も含め全校規模で行う。 ②生徒美化委員会を中心にごみの分別やりサイクル活動についての啓発活動を行う。	①効率のよい植栽活動に向け適切な準備ができたか。生徒は積極的に参加したか。 ②ごみの分別やりサイクル活動は適切に行われたか。	校内美化の意識が向上した。 ①植栽活動による校内緑化を対外的にアピールできた。 ②美化委員会生徒による主体的な清掃活動、緑化活動、ごみ分別を計画的に実施。	A	校内美化意識の向上及びペットボトル洗浄廃棄の徹底について今後も継続的に呼びかけていく。
3	○生徒募集の企画及びHP改善を通じ情報発信の機運が高まった。本校の魅力を全教職員協力のもと、これまで以上に伝えていきたい。 ○保護者、地域の本校に対する支持は高い。保護者の興味・関心に答えつつさらに協力関係を強めていきたい。	○教育活動の情報発信について質量両面でのさらなる改善。	①HPによる情報発信が多面的になされるよう教務部を中心に情報収集の体制をつくる。 ②本校のPRをそれぞれの立場から全教職員が意識して行う。	①HPへのアクセス数の増加及び更新状況改善がみられるか。 ②学校説明会参加者及び本校への入学希望者は増加したか。	情報発信が組織化された。 ①リニューアルしたHPアクセス数が大幅に増加。更新状況改善に今後も努める。 ②説明会参加者はほぼ例年並みである。	A	各教員が様々な観点から情報発信できる体制づくりを組織として行っていく。中学生対象の説明会の時期や内容について検討及び改善を重ねていく。
		○保護者の行事参加状況改善。	①PTAとの連携を通じ、学校行事等の連絡が確実に保護者に届くよう工夫改善を図る。 ②小中学校との積極的な連携を通じ、地元密着の学校であることの意識を双方で高める。	①行事に参加する保護者数の増加及び参加した保護者の満足度は向上したか。 ②中学校単位の説明会や地域の行事への参加を積極的に行ったか。	保護者、地域の支持は高い。 ①文化祭で600名以上の保護者。PTA企画の参加も多い。 ②行事全般、地域からの参加者が目立つ。中学校との連携も活発に行われた。	A	保護者への配布物について効果的な方法を工夫する。PTA行事について、保護者の興味・関心に対応できるものを検討していく。

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	2月 8日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>○生徒がいろいろな経験を重ねる事で自らルールを守り、弱い立場の人を守る行動が可能になると思う。先生方が生徒達と積極的にコミュニケーションを取る事で生徒達の心も広くなると思う。地道な活動だが、今後も続けて欲しいと思う。</p> <p>○行事運営に積極的な生徒が多かったようだ。学校の活力を高めることにも資するようなので、今後も進めて欲しいと思う。</p> <p>○体育祭では、暑さ対策などの課題検討が必要である。</p> <p>○「希望の進路をかなえる学校」づくりのためにも、授業改善への取組が大切であると思う。図書館の利用度アップ、美化意識向上の取り組みはぜひ今後も継続していただきたい。</p> <p>○ごみを分別しリサイクルする理由がわかっていないと、やられている感があると思う。重点目標の自ら学び考える環境を整える必要がおおいにあると思う。ふだんからの美化意識が大事だと思うので、ゴミを見つけたら拾うという意識をもってもらいたい。</p> <p>○HPアクセスの増加は所沢中央高校への関心の高さに繋がるので良いと感じる。中央高校の評価はとても高いのでうれしい。</p> <p>○創立40周年記念式典ご苦労様でした。節度ある生徒の姿に感動した。40周年記念講演会では多くの地元の方々に参加した。地域密着型の高校作り、むずかしい課題だが、今後も多くの情報発信をお願いしたい。</p> <p>○並木まちづくりセンターや児童館の行事などに、部活動で出演をしていただいている。生徒さんの活動に触れることができたいへん好評である。</p>	